



TECHNO KASHIWA

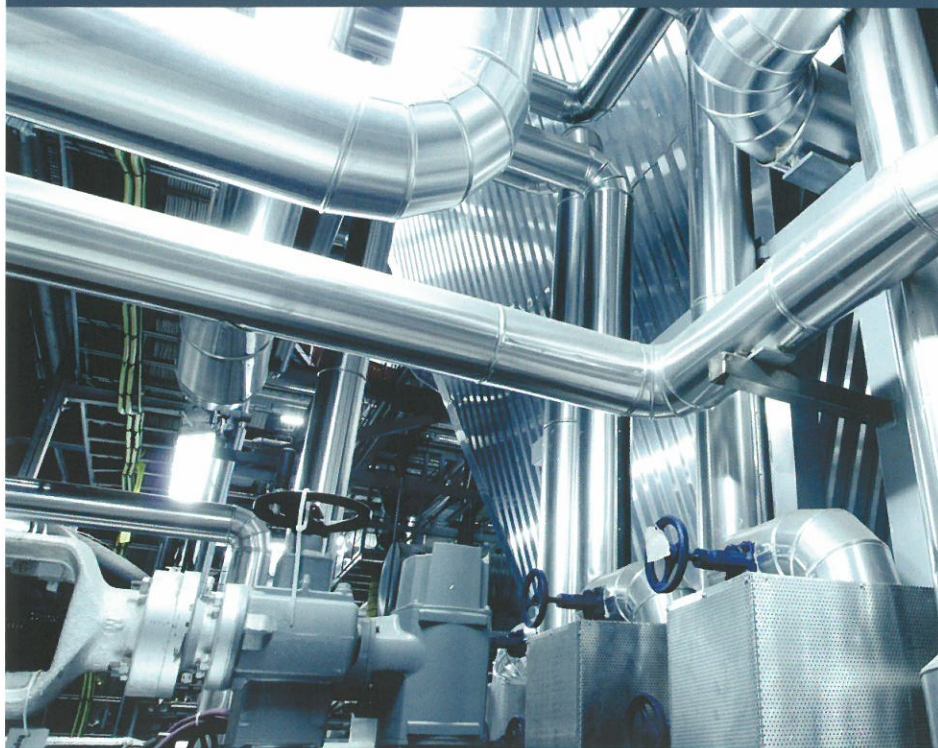
TECHNO KASHIWA

漏液位置検出システム

トレーステック

LEAK DETECTION SYSTEM / TRACETEK

株式会社 テクノカシワ





爆発・炎上

設備故障

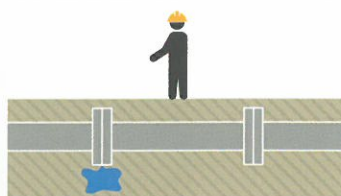
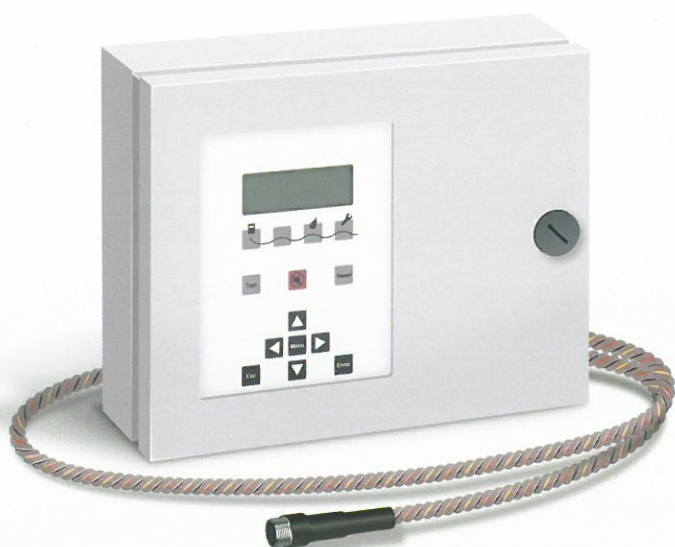
資源損失

環境汚染

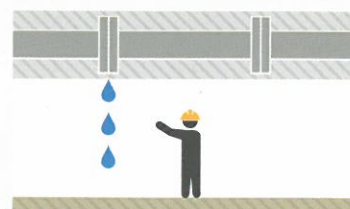
トラブルの早期発見に寄与し、 大漏洩事故を未然に防ぎます

トレーステック（漏液位置検出システム）は、水、水溶液、燃料油、有機溶剤、酸などの漏液検知のみならず、漏液位置も特定することができるシステムです。

- 水、水溶液、燃料油、有機溶剤、酸など幅広い液体に対応
- 漏液の場所、位置を特定することが可能
- センサ同士は専用コネクタにて連結延長が容易
- センサ交換時もコネクタ間のセンサのみ取替できる経済性
- 全世界で40,000件以上の導入実績



地面を全て掘り起こさなくても漏液場所を特定することが可能。



配管ラックに登り、全ルートを目視しなくても漏液場所を特定することが可能。

使用場所 ※50音順

オフィスビル、化学工場、空港、クリーンルーム、自家発電設備、浄水場、製鉄所、製薬工場、製油所、石油精製所、データセンター、博物館・美術館、発電所、半導体工場

製品ラインナップ

TT1000シリーズ 水検知用

屋内

TT3000シリーズ 水溶液検知用

屋内

TT5000シリーズ 燃料油検知用

屋内

屋外

TT5001シリーズ 有機溶剤検知用

屋内

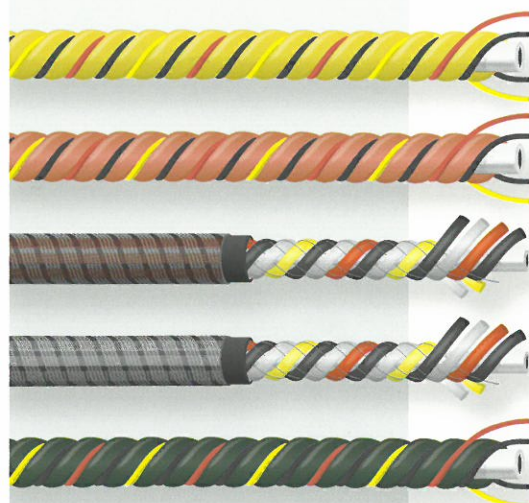
屋外

TT7000シリーズ 濃硫酸、濃硝酸液検知用

屋内

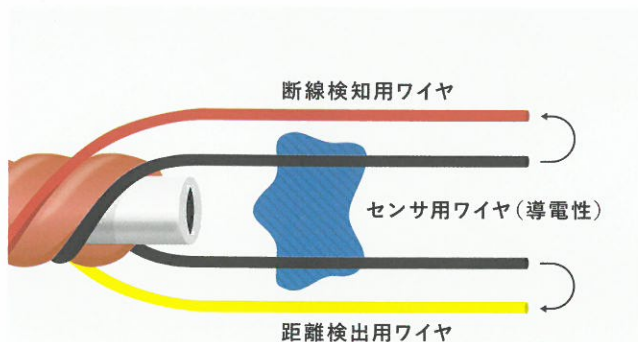
屋外

※センサケーブルの種類によって異なりますが、1.5m～30mの定尺で両端に専用コネクタ付きでのご提供になります。長尺のご希望、詳細につきましては弊社までお問い合わせください。



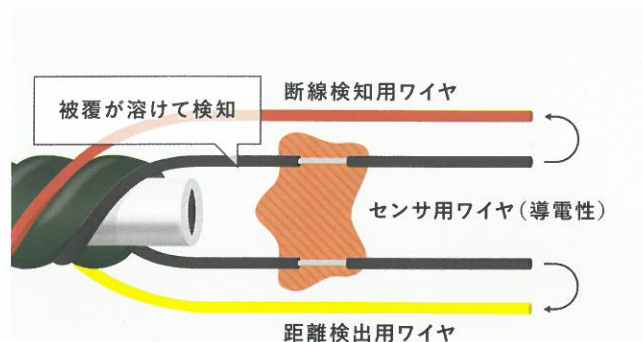
漏液検知の原理

水・水溶液検知(TT1000・TT3000)



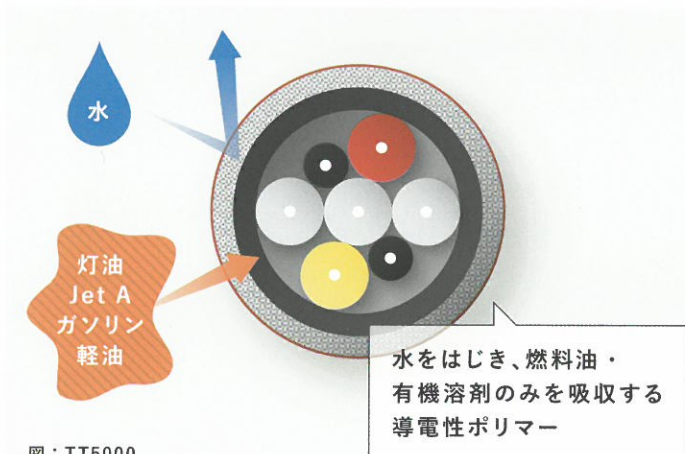
図：TT3000

濃硫酸・濃硝酸検知(TT7000)



図：TT7000

燃料油・有機溶剤検知(TT5000・TT5001)



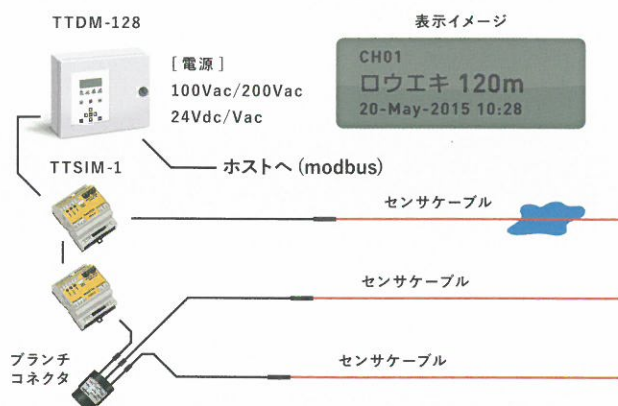
図：TT5000



接続イメージ

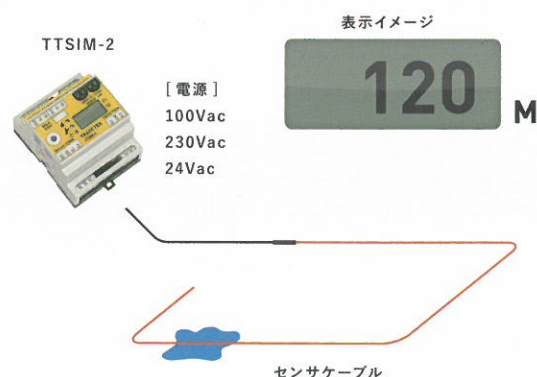
複合システム(TTDM+TTSIM-1)

- TTDM-128 (*1)をメインにTTSIM-1 (*2)、ブランチコネクタを組合せ接続して、最多127台のTTSIMユニットを接続可能
- 最長約190kmのセンサケーブルの接続が可能



単独システム(TTSIM-2)

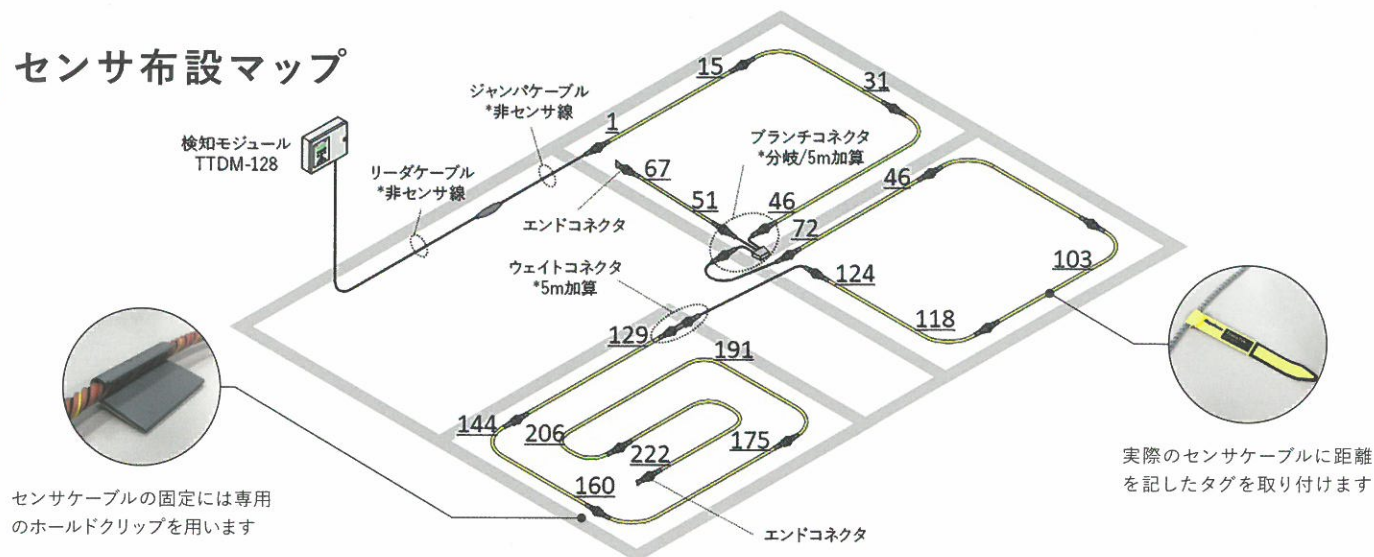
- TTSIM-2のみ配置
- 最長約150mのセンサケーブルが接続可能



*1: 単機での使用かつ、1,500mまでのセンサケーブルを接続可能

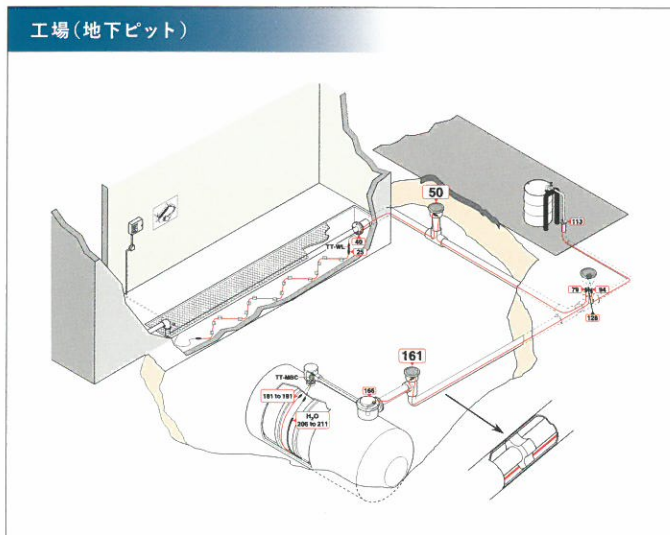
*2: 1,500mまでのセンサケーブルを接続可能。TTDM128に接続しての運用のため、単機では使用できません

センサ布設マップ

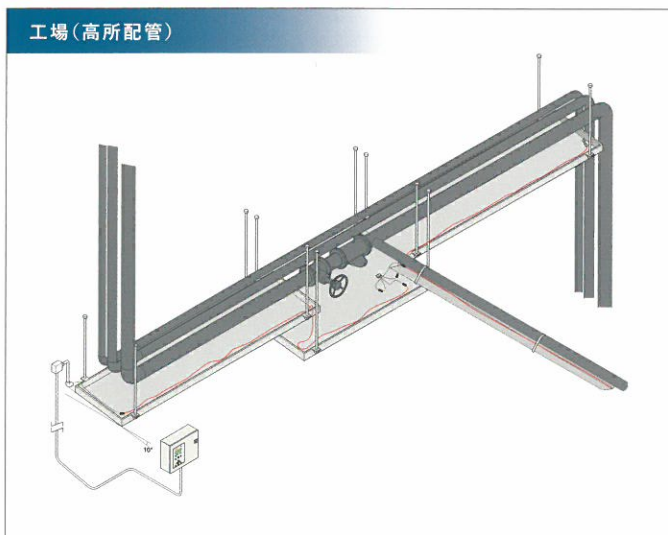


施工例

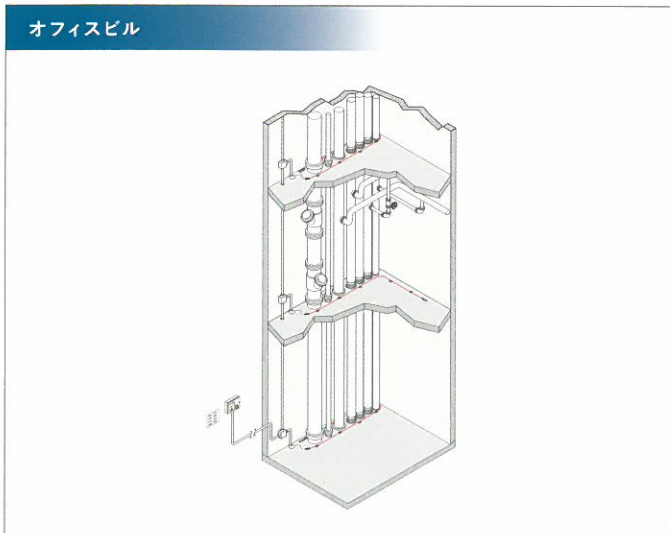
工場（地下ビット）



工場（高所配管）



オフィスビル



サーバールーム・クリーンルーム

